

夢しんぶんゆりのき高津

Yume Shimbun Yurinokitakatsu For Seniors

～高齢者も夢の持てる地域社会を目指して～

毎月 15 日発行 No.17

シニア版

平成 29 年 3 月 15 日 (水)

発行 読売センターゆりのき高津

発行責任者 館坂民和

〒276-0036 八千代市高津678-2グリーンハイランド I

TEL 047-459-0084 FAX 047-459-3803

Eメール takatsu@yomiuri-ycs.com



一生無休 白坂ちえ子さん

今月の一生無休は、8年ぶりに第27回デザミ展を復活させるべく尽力した白坂ちえ子さんを紹介します。



子どもを抱いて、買い物に出かけた時の話。西高津小学校の児童間のまわりに子ども連れでスケッチをしている主婦の方々を見て、昭和57年には、先生に内緒で、武蔵野美術大学短期大学の通信講座を受講する。学問的に絵画を学びたかったというが、3年かけて卒業はしたもの、絵画は

を描き、入賞した記憶が頭をよぎったからだ。すぐに、その絵画クラブ『エコール高津』（デザミの前身）に入会して、子どもを連れながら絵画教室に通いはじめることになる。そこで指導をしていた先生が、故遠藤健郎さん。厳しい指導だった。負けず嫌いで何度も反発した白坂さん。昭和57年には、先生に内緒で、武蔵野美術大学短期大学の通信講座を受講する。学問的に絵画を学びたかったというが、3年かけて卒業はしたもの、絵画は

けた。20代の半ば、結婚と同時に、埼玉から高津団地に入居してきた白坂さんにとって、ほとんど友達もいなかったが、この時はいつもと違った。中学生の時に、風景画

高津団地野球連盟主催

第39回読売新聞杯

3月26日(日) 4月2日(日) 開催

開催場所：高津団地運動公園 (※雨天順延)

高津団地運動公園で桜の花見をしながら、社会人野球も楽しみましょう。開会式には、まちおこしアイドル YCY50Jr. が踊ります！

【日程】

3/26	第一試合 8:00	開会式 10:00	第二試合 11:00	
4/2	第三試合 7:00	第四試合 9:00	決勝戦 11:00	閉会式 12:45

★まちおこしアイドル YCY50Jr.★



文部科学大臣賞受賞作品『沼の響き』



理論的という遠藤先生の指導ときほど変わらなかった。反発はしていたものの、遠藤先生が亡くなった後もキャ

ンパスに向かうと背後から、先生の声が聞こえるという。そして、絵画教室に通いはじめてから、四十数年余り、第20回国際公募アート未来展の作品『沼の響き』で、文部科学大臣賞を受賞する。中学生の時に、先生にほめられたことがきっかけで続けた絵画。「出会いに感謝している」と語る白坂ちえ子さんの夢はまだまだつづく。

デザミは、フランス語で仲間という意味。高津団地の絵画愛好家の主婦でメンバー構成され、5街区の集会場で活動。画家の遠藤健郎氏を先生として招き、習志野文化ホール、勝田台文化センター、千葉市美術館で展覧会を開催してきたが、8年前に遠藤先生が他界した後、休止していた。メンバーの高齢化にともない、一つの区切りとして、今回が最後の開催と思い決断した。実際、9人の出展者のなかで、初期のころから活躍していた岩戸初子さんの作品には、黒い紋章がつけられていた。デザミ展の復活を楽しみにしていたもの、今年になって亡くなった。勝田台ステージョンギャラリーには、結局6日間に大勢の来場者が訪れた。その中に感謝の言葉をかける人もあり、展覧会の成功に喜びが湧き上がる。

2月22、27日、勝田台ステージョンギャラリーにて、第27回デザミ展が開催された。9名の絵画愛好家が8年ぶりに出展して、デザミ展を復活させた。



8年振りの復活！第27回デザミ展

そして、有志により今後もデザミ展を継続することが決定された。亡き遠藤先生の意志を引き継ぎ、デザミ展は高津団地をベースにますます発展する。

第6回昂寿朗会

4月2日(日) 12時45分開場 13時開演

開催場所：八千代市文化伝承館

料金：無料 定員：60名まで



八千代市で初めての上り舞の教室によるおさらい会。八千代市文化伝承館主催の『子供日舞教室』の受講生の発表もあります。

お問い合わせは ▶ ☎047-482-9012 FAX 047-482-9012 多田まで

第7回 バラの会コンサート

また、美しいバラの季節がきます。歌の愛好家グループが心を込めて歌いますので、是非、皆様のご来場をお待ち申し上げます。一緒に楽しみましょう。【入場無料】

4月30日（日）午後2時開演



【予定曲目】

遥かな友に 四月 この胸に息のあるがきり 春の夢 アネマ・エ・コーレ
侯爵様!あなた様の様なお方は 懐かぬへの子守唄 ラインの聖なる流れ
オランピアの歌 おお、惨い運命よ 行け、我が思いよ 野ばら その他...

【出演者】

今泉 忠雄 飯塚 響 井上 聡子 兎乃 美々
小田切 隆 小林 和子 三田村 元 湯本 武雄 横田 悦子

【賛助出演】

宇野 肇 恵藤 公男
江野澤 孝 武知 弘記（なぎさカルテット）

【ピアノ】

入川 めぐみ 谷田 扶実子

開催場所：八千代緑が丘プラザ公民館 5F集会音楽ホール
アクセス：東葉高速鉄道 八千代緑が丘駅下車 徒歩3分
八千代緑が丘プラザ公民館 TEL(047-489-4919)

お問い合わせは 047-450-5836 今泉まで

町の魅力を再発見!八千代市で当地イラスト展



2月7日〜12日、市民ギャラリーにて『八千代市で当地イラスト展』が開催され、応募した小学生から大人まで62点の作品が展示された。市内の地名をもとに、オリジナルのキャラクターをつくり、それをイラスト化した作品を募集しての展

示。予想以上の波及効果があり、今後も注目されるイベントになりそうだ。イラスト展の初日。市民ギャラリーに、秋葉就一市長の姿があった。展示された62点のイラストから、市長賞を選出するため。1点1点を慎重に鑑賞した結果、mahamiさん作の『新川ゆらら』が市長賞に輝いた。

地域の名称や特徴から発想するため、特産品の梨やバラ、にんじん、桜やつつじ、新川がモチーフとなる作品が多かったが、意外だったのは『神社』や『鳥居』を扱う作品が多かったことだ。歴史や伝説を調べ

てキャラクター化する作品もあったため、『八千代市郷土歴史研究会』の賞が設けられ、会員に鑑賞してもらった。イラストを通して、世代や歴史、地域がつながるきっかけになったのではないだろうか。各賞を決めるが、一番を選ぶのではなく、多様に表現された『八千代』を見て、楽しむのが目的。誰でも参加できるので、作品を展示・鑑賞する楽しさを知ってほしいとのこと。

農業ボランティア養成講座

養成講座閉講式



2月19日、平成28年度八千代市農業ボランティア養成講座閉講式が、やちよ農業交流センターで行われた。式典では、主催者の秋葉就一市長が挨拶し、23名の受講者に認

証書を授与した。また、認定者を代表して、上村實さんが体験談を交えながら挨拶し閉講式は終了した。

今回の23名の認定者が17期生。すでに400名を超える認定者がボランティア登録して、受け入れ農家も今年17件から来年は22件に拡大されるという。ゆりのき台から参加している阿部信行さんは、「25年前に越してきたものの地域との



農業ボランティア養成講座

農作業の手伝いを通じ、市民と農家との交流を図ることを目的に行う、農業ボランティア養成講座の受講生を募集します。

【研修期間】平成29年5月〜30年2月

【内容】講義と実習 【定員】20名(応募多数の場合、抽選)

【費用】450円(保険料)【申し込み】4月17日まで

受講を希望される方は、往復はがきに住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号を記入し、〒276-0005 八千代市島田 2076 やちよ農業交流センターへ郵送ください。お電話は 406-4778 まで ※第2月曜休館

架空請求にご注意を!

最近、「有料動画閲覧履歴があり未納料金が発生しています。本日ご連絡なき場合、法的手続きに移行します。相談窓口〇〇〇〇…」などと言われた架空請求のメールが、多数の人に届いています。

そのようなメールにだまされて、記載されている電話番号に電話をかけると「何年分かの代金が未納になっています。登録し

防犯便り

い。今日中に支払えますか?」などとあたかも、有料サイトを利用したかのごとくたまに、その後、大手通販会社のギフトカードを購入させるなどして、その代金をだまし取っています。このような電話には、くれぐれもご注意ください。

(八千代警察署生活安全課)
047-486-0110

この街の
コンシェルジュ
もう悩まないで!

ライフサポート事業

換気扇・レンジフードの掃除 ￥9,000〜

家具の移動(1時間) ￥1,000〜

その他、ご要望何でも承ります!



相談・見積無料

まずはお電話ください!!

047-459-0084